別紙様式（第９条関係）

人医学系研究に係る利益相反自己申告書

公益社団法人 革新的医療開発支援機構　代表理事　殿

所　　属：

申告者名：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　目 | 該　　当 | 企業等名（有の場合） | 種類・金額・人数等（有の場合） |
| ①研究費一つの人医学系研究に対して支払われた総額が年間200万円以上 | （本　人）有・無 |  |  |
| ②寄附金一つの企業等から支払われた総額が年間200万円以上 | （本　人）有・無 |  |  |
| ③寄附講座への所属寄附講座の資金から給与を取得しているか否かに関わらない | （本　人）有・無 |  |  |
| （関係者）有・無 |  |  |
| ④個人的な利益関係給与・講演・原稿・コンサルティング・ライセンス・贈答・接遇等による収入が、一つの企業等から年間合計100万円以上 | （本　人）有・無 |  |  |
| （関係者）有・無 |  |  |
| ⑤役員等への就任役員等とは、株式会社の代表取締役・取締役、合同会社の代表者等、代表権限を有する者、監査役をいう | （本　人）有・無 |  |  |
| （関係者）有・無 |  |  |
| ⑥株式の保有、出資公開株式については5%以上、未公開株式は1株以上、新株予約権は1個以上 | （本　人）有・無 |  |  |
| （関係者）有・無 |  |  |
| ⑦その他の利益関係寄附講座(親講座)及び客員研究員の受入や、研究に関する知的財産に関与している場合 | （本　人）有・無 |  |  |
| （関係者）有・無 |  |  |

注：関係者とは、申告者と生計を同じにする配偶者及びその一親等の親族(親・子)を指します。③〜⑥は申請年の前年分（1月～12月）の収入、その他は申請時から過去1年間の受け入れを記入してください。

私の人医学系研究に係る利益相反に関する状況は上記のとおりであることに間違いありません。

　　　　　　　　　　　　　　　　申　告　日　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　申告者署名（自署）　　　　　　　　　　　　　　　　印